

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
M212V304		地域看護活動展開演習 (Community Health Nursing Practice)					地域看護学							
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態						
必修	1	3	医学部看護学科	通年	月2,水5	日本語		複数(共同)						
担当教員	氏名 簗河原靖子・金崎理子・後藤奈穂													
	E-mail sugahara-seiko@oita-u.ac.jp 内線 5095													
授業の概要	臨地の疫学データや保健統計等を用いた演習により、地域の健康課題に対しての公衆衛生看護活動のありかたを学ぶ。													
具体的な到達目標														
DP等の対応(別表参照)							1	2	3	4	5	6	7	
目標1	疫学データや保健統計を用いた地域診断を実施する						○							
目標2	地域診断に基づいた地区活動計画の立案から施策化について説明する。						○		○					
目標3	地域看護活動は社会システムの中で連携を図り機能するという特徴を説明する。						○					○		
目標4	対象への継続的な支援と社会資源の活用といった実践能力について説明する。								○					
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度(計10)							6		3			1		
授業の内容														
1 公衆衛生看護活動における疫学データの活用														
2 公衆衛生看護活動における疫学データの活用														
3 保健所・市町村に関する地区情報と保健活動														
4 保健所・市町村に関する地区情報と保健活動														
5 保健所・市町村に関する地区情報と保健活動														
6 地域診断による健康課題の明確化														
7 地域診断による健康課題の明確化														
8 地域診断に基づいた地区活動計画の立案														
9 地域診断に基づいた地区活動計画の立案														
10 地区活動の評価														
11 地区活動の評価														
12														
13														
14														
15														
ラーニング	A:知識の定着・確認	○	A:演習に向けた自己学習,他領域で学んだ知識の復習,				工夫その他の							
	B:意見の表現・交換	○	B:演習課題のグループワーク											
	C:応用志向	○	C:地区活動計画の作成											
	D:知識の活用・創造	○	:地区活動の評価視点の検討											
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修		演習に向けて他領域を含めこれまで学んだことを復習する(10h)											
	事後学修		地域診断とそれに基づいた地区活動計画の作成,課題レポート(8h)											
	想定時間合計													
教科書	宮崎美砂子他編;最新公衆衛生看護学 第3版 2023年版 総論,日本看護協会出版会,2023 宮崎美砂子他編;最新公衆衛生看護学 第3版 2024年版 各論,日本看護協会出版会,2024 宮崎美砂子他編;最新公衆衛生看護学 第3版 2024年版 各論,日本看護協会出版会,2024 厚生労働統計協会,国民衛生の動向,2022/2023または現在手持ちのもの 厚生労働統計協会,国民の福祉と介護の動向,2022/2023または現在手持ちのもの													
参考書	その他講義中提示する													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	演習への取り組み状況と地区活動計画の内容		60%	○	○	○	○						
	課題レポート		40%	○	○		○						
注意事項													
備考													
リンク													
		URL											
担当教員の実務経験の有無		○											
教員の実務経験		保健師（都道府県・保健所・市町村・病院）											
実務経験をいかした教育内容		保健師経験を活かし実践場面を想定した演習内容を設定し、学生の学習を支援する。 教員が住民役や保健師役のロールモデルとなり、学生が対象に合わせてより現実的具体的に計画立案・実施・評価できるよう支援する。											